

## 予算編成の基本的な考え方

国は、アベノミクスにより我が国経済の停滞が打破され、雇用・所得環境の大幅な改善を達成したことを背景に経済の好循環が着実に回り始めている、としており、この経済の成長軌道を確認なものとし持続的な経済成長を成し遂げるためにも、「人づくり革命」「生産性革命」を車の両輪として、少子高齢化という長期的課題に取り組むとしている。こうした状況を踏まえると、地方自治体においても、今後国に呼応して様々な課題に新たにに取り組む必要があることから、中期的な視点を持ち、財源確保に努めながら、効率的で持続可能な財政基盤を構築していくことの重要性が一層高まっている。

一方、本市の平成28年度の税収は、前年度を約3億6千万円上回ることであったものの、地域経済の回復を実感できない中、消費税率引き上げの再延期による影響や合併算定替の終了による地方交付税の減、人口減少・少子高齢化の進展による税収減、社会保障費の漸増等のほか、老朽化した施設の改修や改築経費、防災関連経費の増が見込まれるなど、財政運営は一段と厳しいものになっていくことが見込まれる。

しかし、このような状況だからこそ、時代の変化や新たな課題に柔軟かつ適切に対応するとともに、市長公約である「住んで楽しいまちづくり」の実現を目指して、機動的かつ効果的な施策を展開しなければならない。また、国は、「生産性革命」・「人づくり革命」、災害復旧等・防災・減災事業等への対策として2兆7千億円の補正予算を追加したところであり、この国の補正予算と連動した本市の防災・減災対策としての事業を平成29年度3月補正予算に盛り込み、13か月予算として、迅速な対応を図ることとした。

これらの点を踏まえ、平成30年度の予算編成では、「選択と集中」の観点から事業を取捨選択し、限られた財源を最大限有効に配分するよう努めるとともに、既存事業の見直しや経常的経費について、マイナス5%シーリングに取り組んだところである。これらの取組の中で米子の魅力を高め、またその魅力を内外に情報発信しながら、「住んで楽しいまちづくり」を市民のみならず、多くの方に感じ取っていただけるよう、子育て支援や教育環境の整備等、子ども達の健やかな成長につながる施策や、経済対策、防災、減災対策をはじめ、本市の発展に資すると考えられる政策の具現化をスピード感をもって推進する予算編成内容としたところである。

# 予 算 の 概 要

## 1 予 算 規 模

**※ 一 般 会 計 予 算 額 660億2,400万円**

**【対前年度予算(平成29年度6月補正後)比 4.3%増】**

**【平成29年度3月補正とあわせた実質的な予算額 672億4,320万円】**

平成30年度の一般会計の当初予算額は660億2,400万円で、前年度6月補正後の予算額と比較して4.3%(27億2,289万円)の増である。なお、国の補正予算に呼応し3月補正で計上した12億1,920万円をあわせると、実質的な予算額は、672億4,320万円となっている。

歳入面では、市税収入について183億5千万円を計上したほか、国の示す地方財政計画から、地方交付税、地方消費税交付金、自動車重量譲与税等の各譲与税及び交付金を見込んだ結果、一般財源全体は、344億2,221万円、対前年度比で2.3%の増となっている。

また、市債依存度は8.6%であり、地方財政計画指数の10.6%を下回っている。

市債については、臨時財政対策債を加えた市債総発行額が約57億円となったことで、市債残高は前年度並みとなる見込みである。

一方、歳出面においては、市道尾高福万線(福尾橋架替)事業の終了や起債償還元金、生活保護扶助費の減等があるものの、子どものための教育・保育給付事業をはじめとする子育て関連事業の増のほか、米子駅南北自由通路等整備事業や住吉体育館整備事業、和田浜工業団地内市道改良事業、加茂公民館整備事業等の普通建設事業の増、商工業振興資金貸付事業、情報通信及び事務管理関連企業立地促進補助金等の増等があり、予算規模は対前年度比4.3%(27億2,289万円)の増となっている。

特別会計全体の予算の合計額は、316億7,128万円となっており、対前年度比で21.4%、86億846万円の減となっている。

これは、平成29年度中に設置された和田浜工業団地整備事業特別会計が5億5千万円の増となったほか、駐車場事業特別会計が地下駐車場の整備により約1億2千万円の増となったものの、制度改正に伴い国民健康保険事業特別会計が27億9千万円の大幅な減となったほか、平成30年度から下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計が地方公営企業法の財務規定を適用することにより、特別会計から水道事業と同様の公営企業会計へとその位置付けを変えることによるものである。

この結果、一般会計と特別会計を合わせた平成30年度の予算総額は、976億9,528万円で、対前年度比5.7%(58億8,558万円)の減となっている。